

2025年度 町田市病院事業会計決算概要

1 決算の概況

○ 2025年度の病院事業会計決算は、総収益が141億1300万円、総費用が157億5400万円となり、16億4100万円の純損失となった。

損益計算書(概要) (単位:百万円)(税抜)				
	2025年度	2024年度	対前年比	
総収益	A	14,113	13,676	437
経常収益	C	14,073	13,614	459
	医業収益 E	12,411	12,361	49
	医業外収益	1,662	1,252	410
	特別利益 G	41	63	▲ 22
総費用	B	15,754	15,280	474
経常費用	D	15,683	15,126	557
	医業費用 F	14,911	14,387	524
	医業外費用	772	739	33
	特別損失 H	71	154	▲ 83
医業収支	E-F	▲ 2,500	▲ 2,026	▲ 475
経常収支	C-D	▲ 1,610	▲ 1,512	▲ 98
特別損益	G-H	▲ 30	▲ 91	61
総収支	A-B	▲ 1,641	▲ 1,603	▲ 37

2 収益の状況

- 入院患者数は2025年度と同水準を維持している一方で、診療報酬改定におけるベースアップ評価料や入院基本料などが年間通じて増加したことなどによる入院単価の増額により、入院収益は1億3500万円増加した。
また、外来患者数が減少する一方で、外来化学療法による抗がん剤治療などの増加による外来単価が増額 したことにより、外来収益は 1400万円増加した。
- 医業外収益は、国の物価高騰支援補助金などにより、4億1000万円増加した。

総収益(概要) (単位:百万円)(税抜)				
	2025年度	2024年度	対前年比	
医業収益	12,411	12,361	49	
入院収益	8,362	8,227	134	
	3,122	3,108	14	
	598	711	▲ 113	
	329	315	14	
	165	180	▲ 15	
医業外収益	1,662	1,252	410	
受取利息配当金	4	3	1	
	245	9	236	
	617	552	65	
	506	389	117	
	126	119	7	
	41	63	▲ 22	
	14,113	13,676	437	

3 費用の状況

- 給与費は、給与改定などにより、3億9900万円増加した。
- 材料費は、診療材料費において原材料の価格や輸送にかかるコストが高騰したことなどにより、4100万円増加した。
- 経費は、委託料において長期継続契約の期間満了に伴い契約を更新したことなどにより、7400万円増額した。
- 減価償却費は、2024年度に購入した乾熱滅菌減量装置などの償却が増加したことなどにより、1000万円増加した。

総費用(概要) (単位:百万円)(税抜)				
	2025年度	2024年度	対前年比	
医業費用	14,911	14,387	524	
給与費	8,801	8,402	399	
	2,808	2,767	41	
	2,383	2,309	74	
	879	869	9	
	11	12	▲ 1	
	29	27	2	
	772	739	33	
特別損失	71	154	▲ 83	
総費用	15,754	15,280	474	

入院の状況				
	2025年度	2024年度	対前年比	
入院収益(百万円)	8,362	8,227	134	
延入院患者数(人)	113,347	113,467	▲ 120	
平均在院日数(日)	10.4	10.4	0.0	
診療単価(円)	73,772	72,509	1,263	
病床利用率(%)	70.9	71.0	▲ 0.1	

外来の状況				
	2025年度	2024年度	対前年比	
外来収益(百万円)	3,122	3,108	14	
延外来患者数(人)	220,818	225,712	▲ 4,894	
一日平均患者数(人)	912.5	928.9	▲ 16.4	
診療単価(円)	14,137	13,770	367	

※表内の数値は端数を持っているため、合計が一致しない場合があります。

主な増減要因 (単位:百万円)(税抜)				
診療報酬改定の通年にわたっての影響による増加				
外来患者の減少および単価の増加				
救急医療にかかる繰入額の減額				

物価高騰対策支援金の増額				
小児・産科・救急医療受入推進事業補助金、高齢者受入体制確保事業補助金の皆増				
リハビリテーション医療分への繰入額の皆増など				

主な増減要因 (単位:%)				
	2025年度	2024年度	対前年比	
給与+158、手当+64、法定福利費+68、退職給付費+35	74.5	72.1	2.4	
診療材料費+55、給食材料費+12、薬品費▲24	13.8	14.2	▲ 0.4	
委託料+69、賃借料+13、消耗品費▲12	9.2	8.8	0.3	
器械備品減価償却+13				

4 資本的収支の状況

資本的収支 (単位:百万円)(税込)				
	2025年度	2024年度	対前年比	
資本的収入	2,656	384	2,272	
企業債	351	99	252	
	125	84	41	
	151	151	▲ 1	
	29	49	▲ 20	
	2,000	0	2,000	
資本的支出	1,899	1,550	349	
建設改良費	690	356	334	
企業債償還金	1,209	1,194	15	
資本的収支	757	▲ 1,166	1,923	

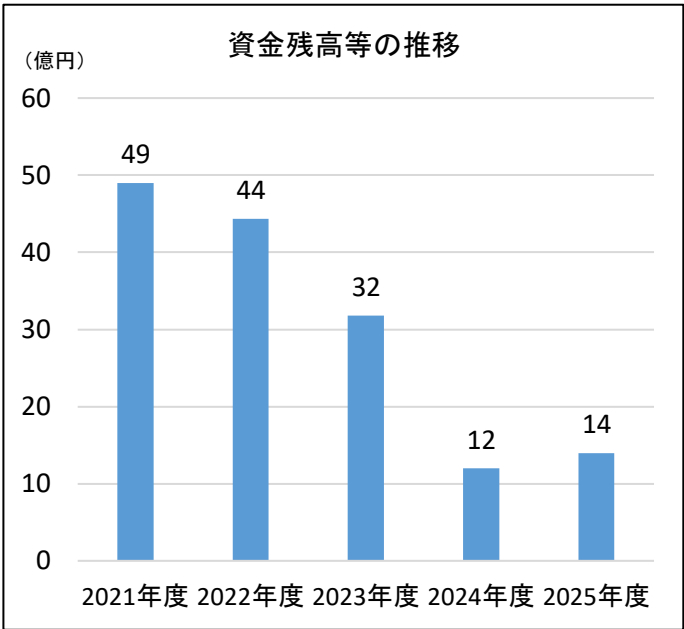
5 資産及び負債資本の状況

貸借対照表(概要) (単位:百万円)(税抜)									
		2025年度	2024年度	対前年比			2025年度	2024年度	対前年比
固定資産	土地	1,472	1,472	0	負債	企業債	5,913	6,769	▲ 856
	建物	6,331	6,288	43		長期借入金	2,000	0	2,000
	器械備品	1,851	2,082	▲ 231		退職給付引当金	3,027	2,841	186
	車両運搬具	3	3	0		固定負債 計	10,940	9,611	1,330
	リース資産	0	1	▲ 1		企業債	1,207	1,209	▲ 2
	建設仮勘定	17	18	▲ 2		リース債務	0	1	▲ 1
	電話加入権	3	3	0		未払金	1,297	972	325
	敷金	2	2	▲ 0		預り金	57	56	1
	投資有価証券	100	200	0		引当金	613	539	74
	固定資産 計	9,779	10,070	▲ 291		前受金	0	0	0
流動資産	現金預金	1,297	1,010	287	負債資本	流動負債 計	3,174	2,777	397
	未収金	2,237	1,983	254		繰延収益 計	1,016	910	106
	貸倒引当金	▲ 3	▲ 4	0		負債 合計	15,130	13,297	1,833
	貯蔵品	58	46	12		資本金 計	4,305	4,305	0
	前払金	2	72	▲ 70		剰余金 計	▲ 6,064	▲ 4,424	▲ 1,641
流動資産 計		3,591	3,108	483	資本 合計		▲ 1,760	▲ 119	▲ 1,641
資産 合計		13,371	13,178	192	負債資本 合計		13,371	13,178	192

6 資金残高の推移

- 2025年度末時点の資金残高等は、12億9700万円となり、前年度から2億8700円ほど増加した。一方で、2025年度期間中一般会計から長期借入金20億円を借り入れた上での資金残高等であるため、約17億円の資金残高等が減少した。

キャッシュ・フロー計算書(間接法)				
	2025年度	2024年度	対前年比	
1 業務活動によるCF	▲ 462	▲ 903	441	
2 投資活動によるCF	▲ 392	36	▲ 428	
主な項目	有形固定資産の取得による支出	▲ 697	▲ 248	▲ 449
	補助金等による収入	154	133	21
	一般会計繰入金による収入	151	151	0
3 財務活動によるCF	1,141	▲ 1,100	2,241	
主な項目	企業債借入収入(建設改良費等財源)	351	99	252
	企業債償還支出(建設改良費等財源)	▲ 1,209	▲ 1,194	▲ 15
	他会計長期借入金の借入による収入	2,000	0	2,000
	資金増加額	287	▲ 1,967	2,254
	資金期首残高	1,010	2,977	▲ 1,967
資金期末残高		1,297	1,010	287



※ 資金残高等は、現金預金に投資有価証券を加えたものである。
※ 2021年度の資金残高等には、電子カルテシステム他更新事業等の企業債発行に伴う資金13.5億円が含まれている。
2025年度の資金残高には、医療機器購入及び修繕工事費等の企業債発行に伴う資金3.5億円が含まれる。